

笠間浪漫

10月5日～8日に笠間芸術の森公園で開催された「笠間浪漫」。昨年までの「匠のまつり」をリニューアルし、手作り・田舎らしさをテーマに「笠間らしさ」を感じるイベントとなりました。開催期間中には約89,000人(4日間)の方が足を運びました。



① 笠間浪漫会場 ② 稲田縁日(夜のステージ) ③ 稲田縁日の様子 ④ 石のオセロに興じる子どもたち ⑤ 竹かご作り体験ができる竹細工教室 ⑥ 大洗観光大使と水戸の梅大使も駆けつけました

秋のイベントレポート

かさま狐の嫁入り

10月13日宵の口、お雛子の中、お狐メイクに提灯を提げた人々が練り歩きました。幻想的な狐の嫁入りを見ようとたくさんのお客やカメラマンが笠間稲荷神社前に集まりました。



⑫ 結婚式に向かう新郎新婦 ⑬ 祝福に答える新郎新婦 ⑭ どんな顔になるかなあ ⑮ パッチリメイクの完了! ⑯ みんなでお狐メイク



第7回笠間のいなり寿司コンテスト

10月13日に笠間稲荷神社周辺で行われた「いなり寿司コンテスト」グランプリは、みょうがを使った「みょうがにのこし」(一般)、「ガッツリかつ丼いなり」(子ども)でした。



⑦ 笠間のいなり寿司コンテスト ⑧ 子どもたちに人気の「笠間のいな吉」 ⑨ 今年は5つのいなり寿司が書類審査を通過! ⑩ 販売テントに並ぶ列 ⑪ 美味しかったいなり寿司に1票!!

第7回 B-1 グランプリ in北九州

10月20・21日に福岡県北九州市で開催された「第7回B-1 グランプリ in 北九州」に茨城県では初めて「笠間のいなり寿司いな吉会」が出展した。そば・くるみなどが入ったいなり寿司を販売し、笠間のいなり寿司をPR。会場ではろくろを回したり、笠間焼を展示したりして笠間市の特徴を来場者に紹介した。



- 17 4つの会場に分かれて開催されました 18 全63団体が出展 19 笠間のいなり寿司に並ぶ人々
20 ステージで「いな吉体操」を披露 21 ろくろの周りに集まる子どもたち 22 北九州でも「笠間のいな吉」は大人気♪

笠間に息づく 匠人 しょうじん

市内には、それぞれの分野で匠（職人）といわれる方がいます。このコーナーでは、技を極めその技を次代に継承していくため日々精進している方を紹介します。

ともつね こういち
友常 幸一さん（稲田）

石工 国家検定一級石積み技能士・職業訓練指導員（石材料）

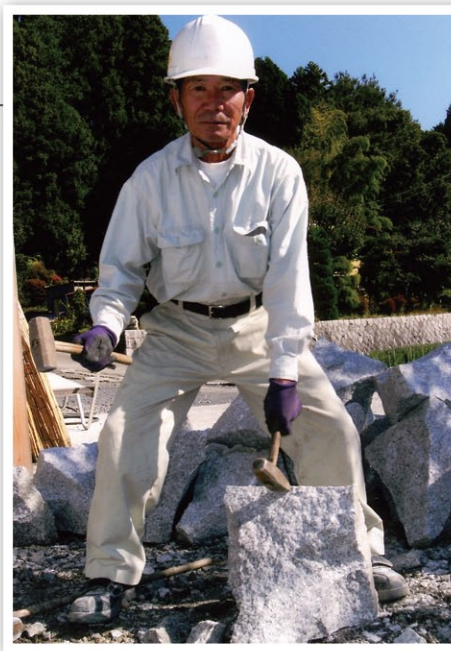
35年間採石場に勤務し、“石”を学んだ友常さん。

その後独立し、形のあるものを後世に残したいとの思いから、それまで培ったノウハウを生かし、寺院の石塀などを中心に数々の施工実績を持つ。

稲田のみかげ石の間知（けんち）石を加工し、積み上げる日本古来の工法“谷羽積（やばねづみ）”によって構築された石塀は、外観の美しさとともに、昨年の震災にも耐えた強固さを持つ。

石積は手間も時間もかかり苦労もあるが、その分完成した時の喜びは大きいという。

これからも石の“美”を追求し“見せる”作品を構築するとともに、後継者の育成にも力を注いでいきたいと話していました。



間知石を加工する友常さん



材料となる稲田みかげ石



間知石を一つひとつ
丁寧に積み上げた擁壁